

御菓子司 木村屋 <おかし工房木村屋>

岩手県陸前高田市

<http://okashitsukasa-kimuraya.com/>



店舗概要

創業年 1926年(大正15年)
売場面積 115.5㎡(34.9坪)
従業員 1人
営業時間 10:00~18:30
定休日 水曜日

商品構成

・洋菓子	48.7%
・和菓子	8.3%
・生菓子	18.2%
・パン	10.5%
・ギフト	14.3%

経営理念

常にお客様の笑顔のために仕事に従事する

陸前高田の素材を活かした和洋菓子を製造、販売

東日本大震災で被災を受けた陸前高田市にある洋菓子店。創業は1926(昭和1)年。津波の被害で、本店と道の駅にあった2店舗が流されたが、2015年に新店舗で再起した。

現在、同店代表が陸前高田市の観光物産協会の会長を務め、市全体の観光業の指導的立場にある。

新店舗「おかし工房木村屋」は、製造の効率を考慮した製造ラインや機器を揃え、洋菓子から和菓子まで効率良く提供している。被災地からの復興を感じつつあったが、ここ2年は新型コロナウイルスの感染拡大により観光業が大きな影響を受け、地域全体で周囲の状況を共有化し、ギフトを中心に持ちこたえている。

現在は、陸前高田市の地元産米「たかたのゆめ」の米粉を使ったカステラ「たかたのゆめ」。さらに岩手県産小麦と地場の有精卵を使ったバームクーヘン「夢の木バウム」をはじめ地元素材を活かした商品を製造・販売している。夢の木は、津波にも耐えて残った高田松原の「奇跡の一本松」をイメージしている。